

令和4年
岩手県教育委員会定例会
12 月

岩 手 県 教 育 委 員 会

令和4年12月 岩手県教育委員会定例会議事日程

令和4年12月19日（月）午後1時30分

第1 会期決定の件

第2 事務報告1 令和4年12月県議会定例会の概要について (教育企画室)

第3 事務報告2 令和5年度県立一関第一高等学校附属中学校入学者選抜に係る出願状況について (学校教育室)

第4 事務報告3 令和4年度岩手県小・中学校学習定着度状況調査結果について (学校教育室)

第5 議案第23号 学校職員の懲戒処分に関し議決を求めることについて (教職員課)

第6 議案第24号 学校職員の懲戒処分に関し議決を求めることについて (教職員課)

第7 議案第25号 学校職員の懲戒処分に関し議決を求めることについて (教職員課)

第8 議案第26号 公立小学校長の人事に関し議決を求めることについて (教職員課)

第9 議案第27号 公立小学校長の人事に関し議決を求めることについて (教職員課)

閉会

事務報告 1

令和4年12月県議会定例会の概要について

令和4年12月県議会定例会が開催されましたので、概要について別紙のとおり報告します。

令和4年12月19日

令和4年12月県議会定例会の概要について

12月県議会定例会の概要は、次のとおりであった。

1 日 程

11月25日（金）	本会議（招集、議案等の提案）
12月1日（木）～5日（月）	本会議（一般質問、質疑、委員会付託）
12月6日（火）	常任委員会
12月8日（木）	本会議（議案の提案、質疑、委員会付託） 常任委員会 本会議（常任委員会委員長報告、討論、採決、 議案の提案、採決）

2 一般質問

(1) 会派別一般質問議員数（9人）

希望いわて	3人
自由民主党	3人
いわて新政会	1人
いわて県民クラブ	1人
日本共産党	1人

(2) 一般質問（教育委員会関係：6人）

次の議員から質問があり、知事及び教育長が答弁した。

ア 郷右近 浩 議員 4件

(ア) 教育施策について

- ① 県内地域における工業高校の設置について
- ② 将来の教育環境整備について

【再質問】新型コロナウイルス感染症第8波に対応する補正予算について

- ① 県民の生活を支える感染拡大防止の取組について
 - a 学校での感染拡大防止対策について
 - b タブレット端末のリモート授業等への活用状況と今後の取組について

イ 高橋 穂至 議員 3件

(ア) 県立高等学校における学びの質の向上について

- ① 人口減少局面における小規模高等学校の在り方について
- ② 高等学校費のあり方の検討について

【再質問】人口減少対策の強化について

- ① ものづくりや理科系の科目に興味・関心を高める教育的取組について

ウ 吉田 敬子 議員 5件

(ア) 子どもを産み育てる環境について

- ① 特定妊婦等への支援について
 - a 学校医の設置について

(イ) 子どもの教育環境の充実について

- ① 多様な学びの場の提供（不登校対策）について

- a 不登校児童生徒等への支援について
- b 不登校児童生徒等の出席扱いのあり方について
- ② 読書活動の推進について
- ③ 学校司書の配置と学校図書館の機能充実について

エ ハクセル 美穂子 議員 2件

- (ア) 教育現場におけるDXの推進について
 - ① 一人一台端末の活用方法について
 - ② 文部科学省CBTシステムについて

オ 佐藤 ケイ子 議員 4件

- (ア) 旧統一教会の影響を受けた施策について
 - ① 性教育「はどめ規定」の問題について
- (イ) ひきこもりと不登校への対応について
 - ① 不登校について
 - a 不登校特例校の設置について
- (ウ) 働き方改革について
 - ① 教職員働き方改革プラン（2021～2023）の取組について
 - a 県立学校の時間外在校等時間の縮減状況について
 - b 教職員サポートスタッフの配置について

カ 斉藤 信 議員 1件

- (ア) 行財政改革に関する報告書について
 - ① 県立高校に関する議論について

3 文教委員会【12月6日（火）】

(1) 議案の審議

ア 議案第1号「令和4年度岩手県一般会計補正予算（第6号）第2条第2表 債務負担行為補正」、議案第37号「岩手県立博物館の指定管理者を指定することに関し議決を求めることについて」及び議案第38号「岩手県立美術館の指定管理者を指定することに関し議決を求めることについて」、教育企画室長兼教育企画推進監及び生涯学習文化財課総括課長から提案理由の説明を行った。

(ア) 質問等

斉藤信委員から人員体制・賃金水準、県職員の派遣状況、指定管理制度導入の必要性等について質問があり、教育長及び関係室課長等が答弁した。

(イ) 採決

原案どおり可決された。

イ 議案第19号「損害賠償請求事件に係る和解及びこれに伴う損害賠償の額を定めることに関し議決を求めることについて」、学校施設課長から提案理由の説明を行った。

(ア) 質問等

千葉伝委員から損害の対象経費について質問があり、学校施設課長が答弁した。

(イ) 採決

原案どおり可決された。

(2) 請願の審議

受理番号第86号「学校給食無償化と地場産、国産食材の利用を促進するよう求める請願」に

ついて、保健体育課総括課長から参考説明を行った。

ア 質問等

斉藤信委員及び岩城元委員から学校給食の実施状況及び市町村における地場産物に対する補助の状況等について質問があり、教育長及び関係室課長等が答弁した。

イ 採決

請願が採択され、国への意見書案について委員会発議されることとなった。（本会議において、国に意見書を提出することとされた。）

(3) その他（この際発言）

ア 「令和7年度以降の岩手県立高等学校入学者選抜について（素案）」について、高校教育課長から報告を行った。

(ア) 質問等

佐々木宣和委員、斉藤信委員及び岩淵誠委員から特色入試及び一般入試における選抜方法等について質問があり、教育長及び高校教育課長が答弁した。

イ 上記の他、小西和子委員、斉藤信委員、小林正信委員及び岩城元委員から教職員の欠員の状況、部活動の地域移行、学校における新型コロナウイルス感染症の感染状況、不來方高校自死事案の検証、不登校対策、物価上昇への対応等について質問があり、教育長及び関係室課長等が答弁した。

4 文教委員会【12月8日（木）】

(1) 議案の審議

議案第45号「令和4年度岩手県一般会計補正予算（第7号）第1条 第2項 第1表 歳入歳出予算補正中 歳出 第10款 教育費」について、教育企画室長兼教育企画推進監から提案理由の説明を行った。

ア 質問等

岩淵誠委員、斉藤信委員及び佐々木宣和委員からバスの保有状況、整備の内容、整備完了時期、安全対策等について質問があり、関係室課長等が答弁した。

イ 採決

原案どおり可決された。

※ 各議員毎の件数は項目数であり、同一項目の関連質問は含んでいないため、件数と答弁実績数は一致していないこと。

事務報告 2

令和5年度県立一関第一高等学校附属中学校入学者選抜に係る出願状況について

令和5年度岩手県立一関第一高等学校附属中学校入学者選抜の出願状況について、別紙のとおり報告します。

令和4年12月19日

令和5年度県立一関第一高等学校附属中学校入学者選抜に係る出願状況について

1 入学願書受付期間

令和4年11月22日（火）から令和4年12月1日（木）まで

2 入学志願者数

定員	入学志願者数	志願倍率	備考
70	105	1.50	・男女枠なし ・35人学級、2クラス編成の定員

(参考) 過去の志願者数

令和4年度			令和3年度			平成2年度		
定員	志願者数	志願倍率	定員	志願者数	志願倍率	定員	志願者数	志願倍率
70	135	1.93	70	113	1.61	70	119	1.70

事務報告 3

令和4年度岩手県小・中学校学習定着度状況調査結果の概要について

令和4年度岩手県小・中学校学習定着度状況調査を実施しましたので、結果の概要について、別紙のとおり報告します。

令和4年12月19日

令和4年度岩手県小・中学校学習定着度状況調査結果の概要について

今年度の成果○と課題△

【教科調査】R4年度より作題の方針を変更し、問題数を24～25問とした。(R3年度20問)

- すべての教科において平均正答率の上昇。(R3との比較)
- 小5国語の記述問題における「無解答率」に改善が見られる。P3(表1)
- △ 中2国語、中2数学の記述問題における「無解答率」について、自分の考えを書いたり理由を説明したりすることに今年度も課題が見られる。P3(表2・3)
- 正答数5問以下の児童生徒の割合が減少傾向にあるが、一昨年度並みである。
 - 小5 国語 2.4%(R3 11.3%)、算数 8.3%(R3 13.3%)
 - 中2 国語 3.2%(R3 3.3%)、数学 18.1%(R3 34.9%)

【学校質問紙調査】オンライン回答(Microsoft Formsの活用)

- 注視する5項目のうち「質問28(つまずきに対応した授業)」については、小・中学校ともに積極肯定の割合が増加した。
- 諸調査を活用した組織的な取組「質問23(全教員で問題を解く)」については、小・中学校ともに積極肯定の割合が増加した。
- △ 注視する5項目のうち「質問12(書く指導)・18(発展的な家庭学習)」については、小・中学校ともに今年度も積極肯定の割合が低い。

【児童生徒質問紙調査】

- 幸福関連指標の1つである「質問項目24」の肯定回答の割合は、昨年度に引き続き小・中学校ともに8割以上である。
- △ スマホの使用が2時間以上の割合が小・中ともに増加。家庭学習は3時間以上の割合が低下。

I 調査結果の概要

1 調査の目的

各小・中・義務教育学校において、児童生徒一人ひとりの学習の定着状況と分析結果からつまずきの内容や要因等を把握し、一人ひとりを伸ばす指導の充実を図る。

また、明らかになった学習指導上の問題点を、各種研修会や学校訪問指導等の様々な教育施策に反映させることにより、本県すべての教員の指導力向上に資する。

2 調査の内容

調査種類	実施日	調査対象	対象数・校
教科調査 児童生徒質問紙調査	令和4年10月5日(水)	公立小学校第5学年・義務教育学校第5学年	9,253人
		公立中学校第2学年・義務教育学校第8学年	9,770人
学校質問紙調査	令和4年9月28日(水) ～10月5日(水)	公立小学校及び義務教育学校(前期課程)	287校
		公立中学校及び義務教育学校(後期課程)	147校

3 教科等の実施状況

実施学年(実施校数)	国語	算数・数学	児童生徒質問紙	学校質問紙
小学校第5学年(286校)	8,708人	8,678人	8,687人	287校
中学校第2学年(147校)	8,878人	8,872人	8,885人	147校

※対象学年に児童数0人の小学校が1校

4 前回との変更点

- ・教科調査の作題の方針と問題数を20問から24～25問に変更。
- ・学校質問紙調査をオンライン回答(Microsoft Formsの活用)
- ・児童生徒質問紙調査項目の一部を変更。

Ⅱ 調査結果

1 教科調査

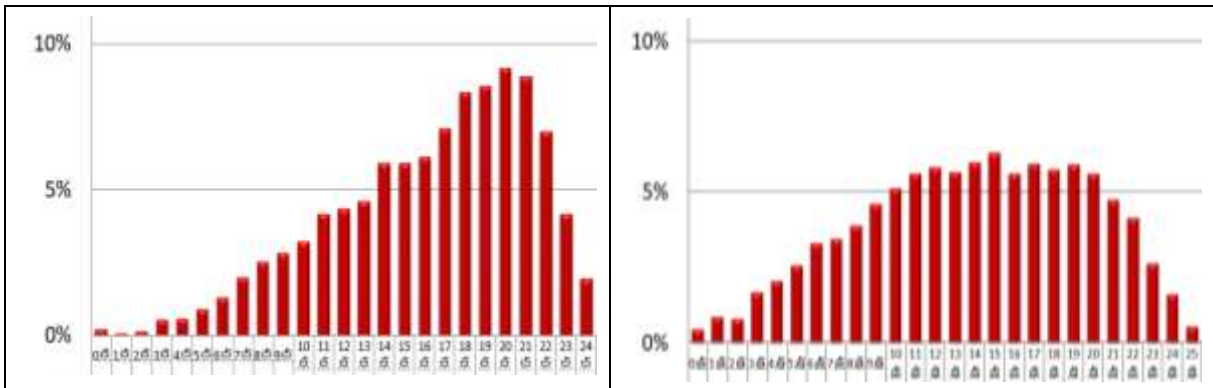
(1) 各教科の平均正答率及び中央値

小学校5年			中学校2年		
教科	平均正答率 ()内R3	中央値	教科	平均正答率()内R3	中央値
国語	67.8% (53.4)	70.8%	国語	65.9% (62.5)	68.0%
算数	55.7% (55.1)	56.0%	数学	45.2% (40.2)	44.0%

(2) 各教科の正答数分布状況 (各教科問題数 小5国24問、その他25問)

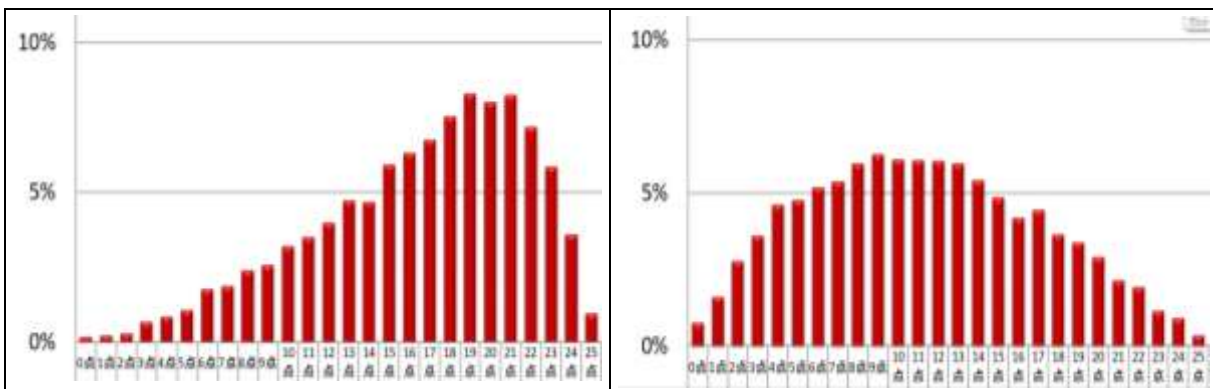
小5【国語】平均正答数16.3問 (中央値17問)

小5【算数】平均正答数13.9問 (中央値14問)



中2【国語】平均正答数16.5問 (中央値17問)

中2【数学】平均正答数11.3問 (中央値11問)



※各教科の分析については、報告書の中に記載する。

(3) 結果分析から見える今年度の主な特徴

教科調査結果の特徴として、次の3点を捉えた。

【小学校】

ア 正答数5問以下の児童の割合が国語2.4% (R3 11.3%)、算数8.3% (R3 13.3%)

と減少した。要因として、漢字の読み書きや計算問題等、知識・技能を問う問題を増やしたことが考えられる。

イ 経年比較問題のうち、以下に示す問題について、改善傾向が見られる。

・国語「場面の展開を捉えて読む」 正答率68% (R3 51%)

「自分の考えとそれを支える理由との関係を明確にして文章を書く」

正答率62% (R3 49%)

・算数「用いられているわり算の性質を説明することができる」

正答率60% (R3 46%)

「示された除法の式の意味を理解している」 正答率46% (R3 34%)

ウ 国語の記述問題における「無解答率」については、改善が見られる。

(表1) 小5国語記述問題の無解答率

番号	調査問題のねらい	正答率		無解答率	
		R4	R3	R4	R3
23	段落構成を考えながら指定された文章を書く。	67.2	52.4	9.3	19.2
24	自分の考えとそれを支える理由との関係を明確にして文章を書く。	62.1	48.6	9.9	20.2

今回の国語の最後の問題は、解答を文章で書く問題でした。その問題について、どのように解答しましたか。

学年	年	最後まで解答しようとして努力した	解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりした	全く解答しなかった
小学5年	R3	82	12	6
	R4	85	12	3

(%)

文章で書く問題について、全く解答しなかったとする回答に改善が見られる。しかし、途中であきらめているとする回答が前年度と同じ割合であるため、引き続き指導改善が求められる。

【中学校】

ア 正答数5問以下の生徒の割合が国語3.2% (R3 3.3%)、数学18.1% (R3 34.9%) と数学については大幅に減少した。知識・技能を図る計算問題を増やしたことが影響したと考えられる。

イ 経年比較問題のうち、以下に示す問題について、改善傾向が見られる。

- ・国語「語句に関する類別の理解を深める」 正答率83% (R3 66%)
「文章の構成や展開を捉える」 正答率54% (R3 31%)
- ・数学「具体的な場面の関係を表す式を、等式の性質を用いて、目的に応じて変形できる」 正答率52% (R3 36%)

ウ 記述問題における「無解答率」については、国語、数学ともに今年度も課題が見られる。

(表2) 中2国語記述問題の無解答率

番号	調査問題のねらい	正答率		無解答率	
		R4	R3	R4	R3
24	伝えたい事柄を明確にして適切な構成を工夫する。	61.7	62.4	19.2	16.3
25	資料を読み取り、根拠を明確にして自分の考えを書く。	41.8	47.3	19.7	16.8

(表3) 中2数学記述問題の無解答率

番号	調査問題のねらい	正答率	無解答率
10	目的に適した比例する関係の数量を見だし、求め方を説明することができる。	48.6	28.6
19	2つのヒストグラムを比較し、どちらのクラスを選ぶか判断し、その理由を説明することができる。	46.2	17.0

今回の算数(数学)の最後の問題は、解答を言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く(説明する)問題でした。それらの問題について、どのように解答しましたか。

学年	年	最後まで解答しようとして努力した	解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりした	全く解答しなかった
小学5年	R3	80	18	2
	R4	74	24	2
中学2年	R3	53	40	7
	R4	49	43	8

(%)

中2数学において、言葉や数、式を使って説明しようとすることに課題がある。小5と中2を比較すると、中2では、解答しようとする生徒の割合が減り、あきらめる生徒が増加していることから、授業の中で、根拠を明らかにしながら自分の考えを書くといった指導について重点をおく必要がある。

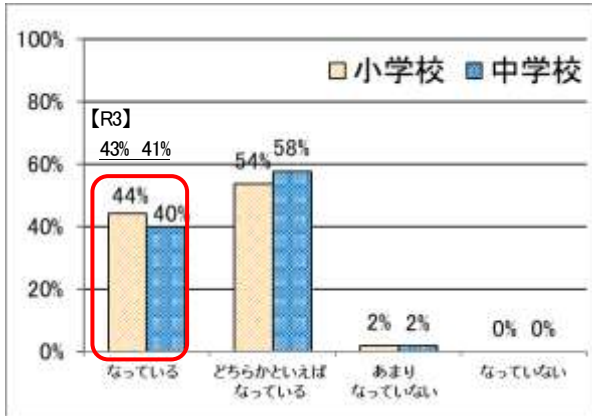
2 学校質問紙調査結果の分析

(1) 「注視する5項目」について

これまで県として推進してきた「諸調査結果を活用した『学校での組織的な取組の一層の強化』」について、「いわて県民計画（2019～2028）」第1期アクションプランに掲げる指標との関連から、学校質問紙の中の5つの設問に注目し、分析している。

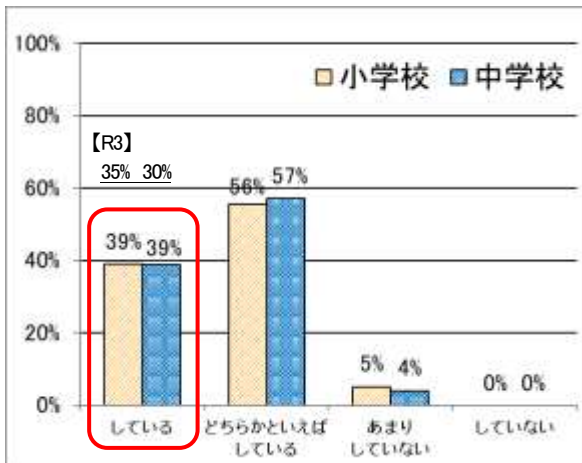
【質問項目 2】

授業で行う振り返りは、児童生徒自身が学習の成果（又は課題）を実感できる振り返りとなっていますか。



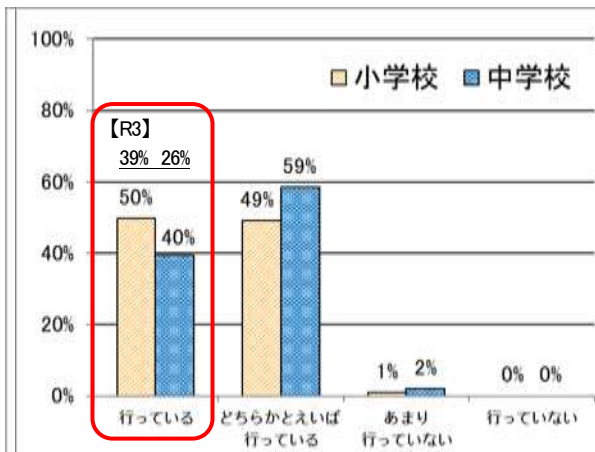
【質問項目 12】

児童生徒が自分で調べたことや考えたことを、分かりやすく文章に書く指導をしていますか。



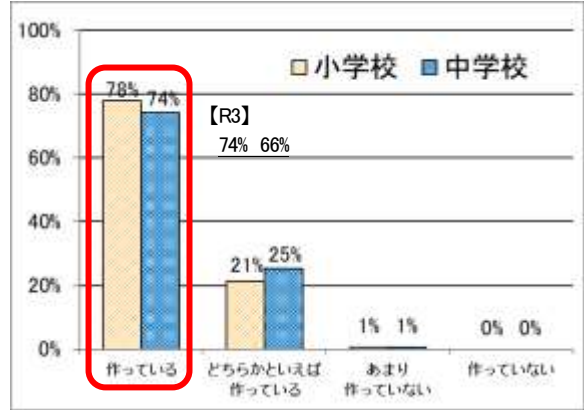
【質問項目 28】

本年度の全国学調の自校の分析結果から見た児童生徒のつまづきに対応した授業改善を行っていますか。



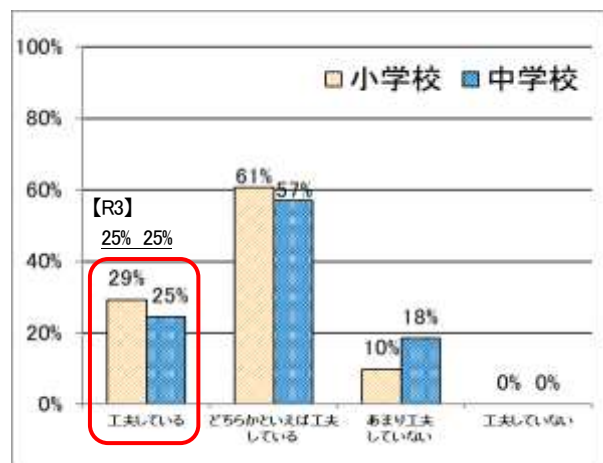
【質問項目 8】

授業を進める際、児童生徒の間違いを認める雰囲気を作っていますか。



【質問項目 18】

学校の宿題などに加え、補充のための学習や発展的な問題に、児童生徒が自ら取り組める工夫をしていますか。



すべての項目において、「している」「行っている」等の各質問項目の1番の回答（「積極肯定」）の割合を注視している。

（質問項目 12・18）については、小・中学校ともに積極肯定の割合が低い。

（質問項目 28）については、R3 との比較で小11ポイント、中14ポイント増加していることから、諸調査結果を活用し、学校全体で課題解決を目指すといった、組織的に授業改善に取り組む学校が増えてきている。

【質問項目 2】「児童生徒が実感できる振り返り」

振り返りを行う際は、単元や題材など内容や時間のまとまりごとに、できるようになったことやできなかったことなど、課題解決の過程や成果を自分の言葉で表現させることが必要である。また、評価問題等を通じて身に付けたことを振り返り、次時の学習や今後の生活に結び付けさせたい。

【質問項目 8】「間違いを認める雰囲気作り」

学校質問紙での積極肯定回答の割合（小 78%、中 74%）も高く、肯定回答では小・中学校ともに 99%である。しかし、児童生徒質問紙調査結果では、積極肯定回答が小 45%・中 48%であり、さらに「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」と回答した児童生徒も 1 割程度いる。このことから指導者側の意識と児童生徒側の意識にズレがある。このことから、児童生徒の目線で、指導することが大切である。

学級には、授業中の先生からの質問や、教科書の問題の答えなどについて、間違っても認め合える雰囲気がありますか

学年	年	どちらかといえばそう思う		どちらかといえばそう思わない	
		そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない
小学5年	R4	45	40	10	4
		85		14	
中学2年	R4	48	40	9	3
		88		12	

【質問項目 12】「調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書く」

学習の基盤となる言語能力の育成という視点からも、各学校の児童生徒の実態から課題を明らかにし、全教職員で共通理解を図り、授業においては各教科等のねらいを明確にした上で、「文章で書くこと」を適切に位置付ける必要がある。

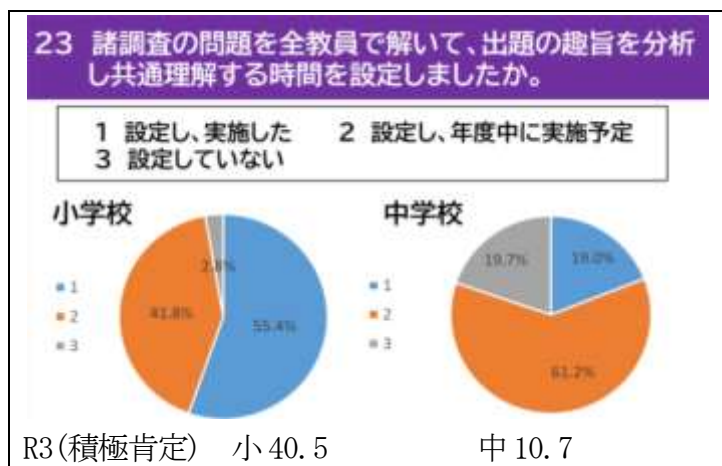
【質問項目 18】「家庭学習への取組」

家庭学習について、意義と自身の家庭での生活に関連付けて考えさせ、自身に適した学習習慣を確立させることが大切である。また、児童生徒に宿題だけでなく、自主学習等に取り組ませ、教員が毎日チェック・コメントし、学習計画の立て方や学び方を指導していくことも必要である。

【質問項目 28】「つまずきに対応した授業改善」

各種調査結果から児童生徒の実解答（記述）に注目し、一人ひとりのつまずきの要因を把握することが重要である。日々の授業で同様のつまずきが予想されることから、児童生徒の発言や記述そのものに着目しながら、協働的な学びを通して、集団全体の理解を深めていくよう改善することが求められる。

(2) 授業改善に向けて組織的・重点的に取り組むべき内容について

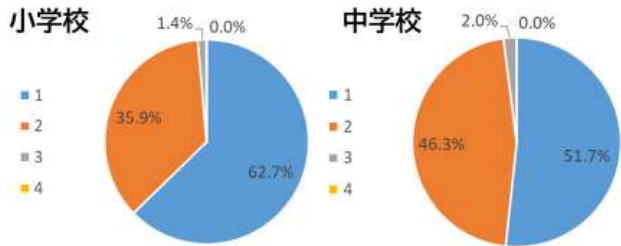


H29 年度調査をピークに小中ともに積極肯定が年々低下していたが、今年度は、小 14.9 ポイント、中 8.3 ポイント増加した。

このことから、調査対象教科だけに指導の改善を求めず、今、どんな力が求められているか、教科や学年を越えて、学校全体で考えていく取組に改善が見られる。

27 学校では、児童生徒の資質・能力の向上に向けて、「確かな学力育成プラン」に基づいて組織的に取り組んでいますか。

- 1 取り組んでいる 2 どちらかといえば取り組んでいる
3 あまり取り組んでいない 4 取り組んでいない



R3(積極肯定) 小 53.0

中 34.7

31 授業改善に向けて、教員相互の授業参観をどの程度取り組んでいますか。

- 1 週1回以上 2 月に1回程度 3 学期に1回程度
4 その他、まだ取り組んでいない



R3(月1回程度) 小 39.9

中 24.0

積極肯定回答は、小・中学校ともに R3 年度より上昇している。今年度から「確かな学力育成プラン」の様式を改訂したことも要因として考えられる。

より実効性のある取組にするために、授業研究会を各学校で設定した資質・能力を視点にして協議することが考えられる。その際、校長のリーダーシップの下で、主任層が中心となり、全教職員が資質・能力を育成する当事者となる取組が求められる。

小・中学校ともに「月に1回以上」の割合が R3 年度から上昇している。

校内の先生方で授業を見合う「互見授業」の目的や授業を見る視点等を校内で共有し、教師個々の授業力向上に向けて校内の人材を積極的に活用しながら、学年や教科を越えて教員同士が学び合う場を設定することが大切である。

3 児童生徒質問紙調査結果の分析

(1) 第1期アクションプランに掲げる指標に関する質問について (表3)

確かな学力の育成に関連する資料 ※()内の数値は R3 年度調査	R3 実績値	R4 実績値	R4 目標値	質問紙
○児童生徒が自分で調べたことなど適切に表現する指導をしている学校の割合 【質問 12】児童生徒が自分で調べたことや考えたことを、分かりやすく文章に書く指導をしていますか。	小 98 中 97	小 95 中 96	小 100 中 100	学校
○授業内で学習を振り返っている児童生徒の割合 【質問 25】授業中の振り返る活動で、学習内容で何が大切だったか、分かったと感じていますか。	小 90 中 88	小 88 中 87	小 89 中 87	児童 生徒
○学校の授業がよく分かる児童生徒の割合 【質問】授業の内容はよくわかりますか。※小4教科、中5教科の肯定回答の平均 【小】国 90 (89) 社 90 (90) 算 84 (85) 理 92 (93) 【中】国 88 (86) 社 86 (85) 数 72 (74) 理 80 (79) 英 69 (67)	小 89 中 78	小 89 中 79	小 94 中 81	児童 生徒
○つまずきに対応した授業改善が行われていると感じている児童生徒の割合 【質問 26】学級には、授業中の先生からの質問や、教科書の問題の答えなどについて、間違っても認め合える雰囲気がありますか。【小】 85 (86) 【中】 88 (88) 【質問 27】先生は、授業で分からなかったところや、理解していないことについて分かるまで教えてくれますか。【小】 92 (93) 【中】 91 (91) ※2つの質問の平均	小 90 中 90	小 89 中 90	小 89 中 92	児童 生徒
○弱点を克服するための学習や発展的な学習に取り組んでいる児童生徒の割合 【質問 11】あなたは、学校の宿題などに加え、弱点を克服する学習に取り組んだり、発展的な問題に取り組んだりしていますか。	小 67 中 58	小 68 中 60	小 82 中 70	児童 生徒

小中併せて3つの項目で昨年度の実績値を上回ったものの、すべての項目で R4 年度の目標値は達成できなかった。

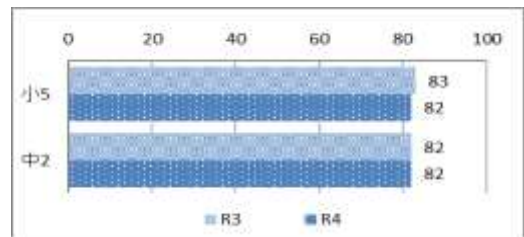
(2) 児童生徒質問紙調査の質問項目を「授業」、「授業以外」、「生活習慣」、「家庭学習」の4つに分け、それぞれの中からこれまで課題としてきた質問項目を1つ選び、昨年度の結果と比較した。

①授業に関連した項目について

【質問項目 24】

授業中、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいると思いますか。

学年	年	肯定回答		どちらかといえば肯定回答		どちらかといえば否定回答		否定回答	
		肯定回答	どちらかといえば肯定回答	どちらかといえば否定回答	否定回答	肯定回答	どちらかといえば肯定回答	どちらかといえば否定回答	否定回答
小学5年	R3	35	48	13	4	83	48	17	4
	R4	34	48	14	4	82	48	18	4
中学2年	R3	32	50	14	4	82	50	18	4
	R4	32	50	13	4	82	50	17	4



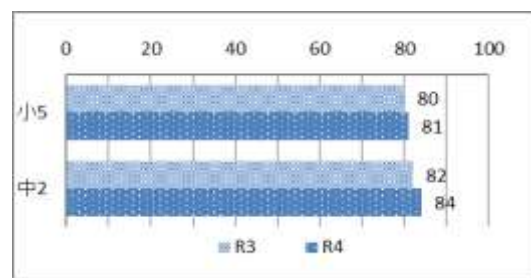
肯定回答の割合は小・中学校ともに8割以上であるが、積極肯定回答となると小・中学校ともに3割程度である。主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況を捉える上で、全国学調でも注視されている質問項目の一つであることから、積極肯定回答の割合の上昇を図る必要がある。

②授業以外のことに関連した項目について

【質問項目 18】

先生やまわりの人は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。

学年	年	肯定回答		どちらかといえば肯定回答		どちらかといえば否定回答		否定回答	
		肯定回答	どちらかといえば肯定回答	どちらかといえば否定回答	否定回答	肯定回答	どちらかといえば肯定回答	どちらかといえば否定回答	否定回答
小学5年	R3	39	41	14	6	80	41	20	6
	R4	40	41	13	6	81	41	19	6
中学2年	R3	34	48	12	6	82	47	18	5
	R4	37	47	11	5	84	47	16	5



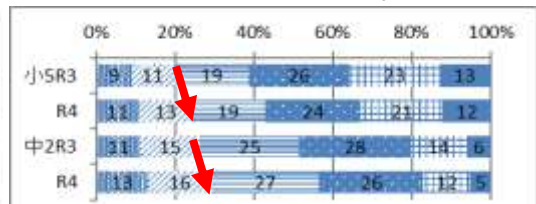
肯定回答の割合は小・中学校ともに8割以上であるが、積極肯定回答となると小・中学校ともに4割弱程度である。児童生徒が学校生活の様々な場面で、他者から認められる経験を通して、自己の成長を実感できるよう、全ての教育活動において、児童生徒を褒める場面を設定し、成長したことを積極的に認め、励ます評価を行っていくことが大切である。

③生活習慣のことに関連した項目について

【質問項目 8】

平日、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンを利用しますか。

学年	年	4時間以上		3時間以上4時間未満		2時間以上3時間未満		1時間以上2時間未満		1時間未満		全くしない	
		4時間以上	3時間以上4時間未満	3時間以上4時間未満	2時間以上3時間未満	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	1時間以上2時間未満	1時間未満	全くしない	4時間以上	3時間以上4時間未満	2時間以上3時間未満
小学5年	R3	9	11	19	26	23	13	11	19	26	23	13	13
	R4	11	13	19	24	21	12	13	19	24	21	12	12
中学2年	R3	11	15	25	28	14	6	15	25	28	14	6	6
	R4	13	16	27	26	12	5	16	27	26	12	5	5

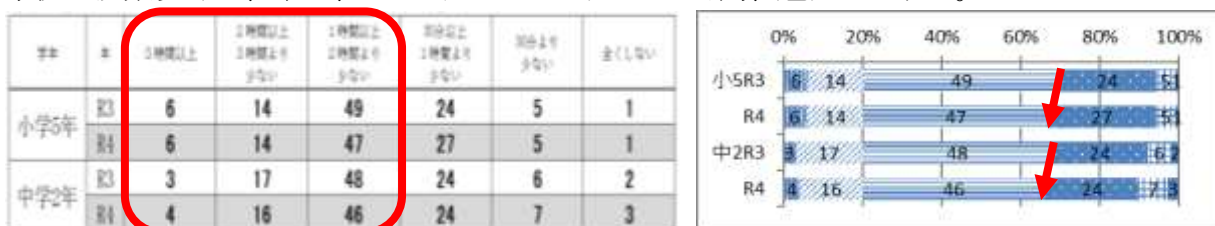


小学校については、4時間以上の使用の割合が11%、3時間以上4時間未満の割合が13%と昨年度から増加している。中学校についても、4時間以上の使用の割合が13%、3時間以上4時間未満の割合が16%と昨年度から増加している。家庭での使用の仕方については、各学校の実態を把握した上で、学校報やPTA総会等を活用して、家庭の協力を得る必要がある。

④家庭学習のことに関連した項目について

【質問項目 9】

学校の授業以外で、平日、1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか。



家庭学習1時間以上の児童生徒の割合は、小・中学校ともに減少している。校種を問わず学校での学びを確実に定着させるためには、家庭学習の充実が不可欠である。児童生徒の発達段階に応じて、家庭と連携を図りながら、宿題や予習・復習など学習課題を適切に課したり、自主的な学習に取り組ませたりする等、児童生徒の実態を分析し、学校全体でその改善を図っていく必要がある。

4 調査結果の活用と今後の取組

各機関が連携し、以下の点に取り組んでいくことが必要。

取組主体	活用及び今後の取組
学 校	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科調査結果と児童生徒質問紙調査結果の両面から児童生徒の課題を洗い出し、指導の改善に生かすこと。 ○ 各校の「確かな学力育成プラン」に基づき、校長のリーダーシップの下で、授業を中心として教科や学年を越えた学校全体での組織的な取組を行うこと。 ○ 児童生徒質問紙調査の分析から、スマートフォンの使い方や生活習慣等についての課題を家庭と共有し、協力を得ながら解決を目指す取組を行うこと。 ○ 家庭学習については、宿題を与えるだけでなく、自ら進んで学習計画や内容を決めて取り組めるように指導すること。
市町村教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校が調査結果から見られた課題等を、今年度中や次年度の指導計画へ確実に反映させるようにすること。 ○ 教育活動全体の改善に積極的に取り組むよう、各学校が作成した「確かな学力育成プラン」に実効性をもたせることができるよう、一層の指導と支援をしていくこと。
教育事務所	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校における調査結果の分析を活用した「確かな学力育成プラン」を基にした組織的な取組の強化について、各種研修会や訪問指導等を通じて、継続的に支援をしていくこと。 ○ 教科調査等で明らかになった課題について、その解決を図るための授業について提案する機会を持つこと。
県教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科調査結果と質問紙調査結果から分析資料を作成し、各学校での分析の手法として提供していくこと。 ○ 分析結果を学校訪問の際に活用しながら、授業改善に活かし、指導と評価の一体化を一層推進していくこと。 ○ 家庭学習について、宿題に留まらず、児童生徒自らが自主的・自発的に発達の段階に応じて、学習内容を決める計画的な取組を推進していくこと。 ○ 諸調査結果を効果的に活用し、「確かな学力育成プラン」に基づいて学校全体で組織的に取り組んでいる実践事例の普及に取り組むこと。

令和4年度岩手県小・中学校学習定着度状況調査 学校質問紙調査結果

2022/10/5時点で回答

2021/10/6時点で回答

287 R4の状況

147

296 R3の状況

150

回答校数	小学校		中学校		小学校		中学校	
	287	100.0%	147	100.0%	296	100.0%	150	100.0%
※小学校に義務教育学校前期課程、中学校に同じく後期課程を含む								

【授業について】

1 児童生徒に示す目標(めあて・ねらい)は、児童生徒の実態や、その時間に扱う学習内容に適したものとなるよう、吟味して示していますか。

	小学校		中学校		小学校		中学校	
	221	77.0%	108	73.5%	219	74.0%	106	70.7%
示している	221	77.0%	108	73.5%	219	74.0%	106	70.7%
どちらかといえば示している	66	23.0%	39	26.5%	77	26.0%	44	29.3%
あまり示していない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
示していない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

◎ 2 授業で行う振り返りは、児童生徒自身が学習の成果(又は課題)を実感できる振り返りとなっていますか。【注視する5項目】

	小学校		中学校		小学校		中学校	
	127	44.3%	59	40.1%	128	43.2%	62	41.3%
なっている	127	44.3%	59	40.1%	128	43.2%	62	41.3%
どちらかといえばなっている	154	53.7%	85	57.8%	165	55.7%	85	56.7%
あまりなっていない	6	2.1%	3	2.0%	3	1.0%	3	2.0%
なっていない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

3 単元等で身に付けさせたい資質・能力と評価場面・方法を明確にし、その達成状況を評価問題やレポート、作品等で把握していますか。

	小学校		中学校		小学校		中学校	
	139	48.4%	71	48.3%	R4年度新規			
行っている	139	48.4%	71	48.3%				
どちらかといえば行っている	139	48.4%	76	51.7%				
あまり行っていない	9	3.1%	0	0.0%				
行っていない	0	0.0%	0	0.0%				

4 学習活動の中において、児童生徒一人ひとりのよい点や可能性を見つけて評価(褒めるなど)する取組を行っていますか。

	小学校		中学校		小学校		中学校	
	222	77.4%	98	66.7%	223	75.3%	92	61.3%
行っている	222	77.4%	98	66.7%	223	75.3%	92	61.3%
どちらかといえば行っている	63	22.0%	49	33.3%	72	24.3%	58	38.7%
あまり行っていない	2	0.7%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%
行っていない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

5 児童生徒が分からなかったところや理解していないところを明らかにさせ、解決して(させて)いますか。

	小学校		中学校		小学校		中学校	
	116	40.4%	34	23.1%	121	40.9%	32	21.3%
解決している	116	40.4%	34	23.1%	121	40.9%	32	21.3%
どちらかといえば解決している	169	58.9%	108	73.5%	174	58.8%	112	74.7%
あまり解決していない	2	0.7%	5	3.4%	1	0.3%	6	4.0%
解決していない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

6 考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問を意図的・計画的に行っていますか。

	小学校		中学校		小学校		中学校	
	110	38.3%	62	42.2%	128	43.2%	60	40.0%
行っている	110	38.3%	62	42.2%	128	43.2%	60	40.0%
どちらかといえば行っている	170	59.2%	84	57.1%	160	54.1%	90	60.0%
あまり行っていない	7	2.4%	1	0.7%	8	2.7%	0	0.0%
行っていない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

7 児童生徒の応答に切り返したり、ある児童生徒の応答を受けて他の児童生徒に発問したりするなど、学級全体が問題解決に向かうよう発問をつないでいますか。

	小学校		中学校		小学校		中学校	
	116	40.4%	44	29.9%	117	39.5%	47	31.3%
つないでいる	116	40.4%	44	29.9%	117	39.5%	47	31.3%
どちらかといえばつないでいる	152	53.0%	97	66.0%	166	56.1%	93	62.0%
あまりつないでいない	18	6.3%	6	4.1%	13	4.4%	10	6.7%
つないでいない	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

◎ 8 授業を進める際、児童生徒の間違いを認める雰囲気を作っていますか。【注視する5項目】

	小学校		中学校		小学校		中学校	
	224	78.0%	109	74.1%	219	74.0%	99	66.0%
作っている	224	78.0%	109	74.1%	219	74.0%	99	66.0%
どちらかといえば作っている	61	21.3%	37	25.2%	77	26.0%	51	34.0%
あまり作っていない	2	0.7%	1	0.7%	0	0.0%	0	0.0%
作っていない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

9 学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をするなど)の指導を徹底していますか。

	小学校		中学校		小学校		中学校	
	101	35.2%	75	51.0%	112	37.8%	69	46.0%
徹底している	101	35.2%	75	51.0%	112	37.8%	69	46.0%
どちらかといえば徹底している	174	60.6%	71	48.3%	177	59.8%	78	52.0%
あまり徹底していない	12	4.2%	1	0.7%	7	2.4%	3	2.0%
徹底していない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

10 学習方法(自分の解き方や考え方がわかるようにノートをとることや、間違いをやり直すなど)に関する指導をしていますか。

	小学校		中学校		小学校		中学校	
	158	55.1%	76	51.7%	163	55.1%	68	45.3%
している	158	55.1%	76	51.7%	163 <td>55.1%</td> <td>68</td> <td>45.3%</td>	55.1%	68	45.3%
どちらかといえばしている	126	43.9%	68	46.3%	129	43.6%	79	52.7%
あまりしていない	3	1.0%	3	2.0%	4	1.4%	3	2.0%
していない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

11 児童生徒に対して、根拠や理由を示しながら、自分の考えを説明できるように指導していますか。

	小学校		中学校		小学校		中学校	
	149	51.9%	57	38.8%	162	54.7%	54	36.0%
している	149	51.9%	57	38.8%	162	54.7%	54	36.0%
どちらかといえばしている	129	44.9%	87	59.2%	127	42.9%	92	61.3%
あまりしていない	9	3.1%	3	2.0%	7	2.4%	4	2.7%
していない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

◎ 12 児童生徒が自分で調べたことや考えたことを、分かりやすく文章に書く指導をしていますか。【注視する5項目】

	小学校		中学校		小学校		中学校	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
12 している	112	39.0%	57	38.8%	103	34.8%	45	30.0%
どちらかといえばしている	160	55.7%	84	57.1%	185	62.5%	100	66.7%
あまりしていない	15	5.2%	6	4.1%	8	2.7%	5	3.3%
していない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

13 どの児童生徒も伸ばすことを意識して、発展的な学習の指導を行っていますか。

	小学校		中学校		小学校		中学校	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
13 行っている	32	11.1%	22	15.0%	37	12.5%	25	16.7%
どちらかといえば行っている	197	68.6%	99	67.3%	205	69.3%	101	67.3%
あまり行っていない	58	20.2%	26	17.7%	54	18.2%	24	16.0%
行っていない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

14 児童生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができているか。

	小学校		中学校		小学校		中学校	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
14 できている	70	24.4%	20	13.6%	R4年度新規			
どちらかといえばできている	203	70.7%	109	74.1%				
あまりできていない	14	4.9%	17	11.6%				
できていない	0	0.0%	1	0.7%				

15 児童生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか。

	小学校		中学校		小学校		中学校	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
15 できている	60	20.9%	50	34.0%	R4年度新規			
どちらかといえばできている	210	73.2%	87	59.2%				
あまりできていない	17	5.9%	10	6.8%				
できていない	0	0.0%	0	0.0%				

16 ICT機器（パソコン、タブレット端末、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネット等）を活用した授業を1クラス当たりどの程度行っていますか。

	小学校		中学校		小学校		中学校	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
16 ほぼ毎日	131	45.6%	113	76.9%	100	33.8%	98	65.3%
週1～2回程度	149	51.9%	33	22.4%	170	57.4%	45	30.0%
月に1回程度	6	2.1%	1	0.7%	26	8.8%	7	4.7%
ほとんど、または全く行っていない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

17 ICT機器について、授業において主にどのように活用していますか。【複数回答可】

	小学校		中学校		小学校		中学校	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
17 資料・写真・動画等の提示	285	99.3%	147	100.0%	294	99.3%	148	98.7%
児童生徒の考え(ノート等)の投影	244	85.0%	119	81.0%	204	68.9%	92	61.3%
教材アプリの利用	225	78.4%	100	68.0%	200	67.6%	95	63.3%
オンライン授業	34	11.8%	19	12.9%	13	4.4%	10	6.7%
学習記録の蓄積	152	53.0%	85	57.8%	105	35.5%	59	39.3%
その他	12	4.2%	6	4.1%	11	3.7%	4	2.7%

【家庭学習について】※授業時間以外の取組は家庭学習と捉えてよい。

◎ 18 学校の宿題などに加え、補充のための学習や発展的な問題に、児童生徒が自ら取り組める工夫をしていますか。【注視する5項目】

	小学校		中学校		小学校		中学校	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
18 工夫している	84	29.3%	36	24.5%	74	25.0%	37	24.7%
どちらかといえば工夫している	174	60.6%	84	57.1%	193	65.2%	91	60.7%
あまり工夫していない	28	9.8%	27	18.4%	29	9.8%	22	14.7%
工夫していない	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

19 家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与えていますか。

	小学校		中学校		小学校		中学校	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
19 積極的に与えている	26	9.1%	3	2.0%	30	10.1%	13	8.7%
どちらかといえば与えている	180	62.7%	82	55.8%	191	64.5%	83	55.3%
あまり与えていない	81	28.2%	61	41.5%	75	25.3%	54	36.0%
与えていない	0	0.0%	1	0.7%	0	0.0%	0	0.0%

20 【小学校】家庭学習の取り組み方や内容等について、校内の共通理解の下で指導していますか。

【中学校】生徒一人一人に合った学習計画の立て方や内容について、家庭学習の取組を振り返らせる指導をしていますか。

	小学校		中学校		小学校		中学校	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
20 行っている	185	64.5%	41	27.9%	203	68.6%	38	25.3%
どちらかといえば行っている	96	33.4%	79	53.7%	86	29.1%	88	58.7%
あまり行っていない	6	2.1%	27	18.4%	7	2.4%	24	16.0%
行っていない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

21 家庭学習の意義や取り組み方について、主にどのような方法で保護者と共通理解を図っていますか。

	小学校		中学校		小学校		中学校	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
21 保護者会等での説明	133	46.3%	24	16.3%	135	45.6%	22	14.7%
期末面談等における面談	45	15.7%	94	63.9%	43	14.5%	103	68.7%
学校だより等における周知	99	34.5%	28	19.0%	113	38.2%	22	14.7%
その他	10	3.5%	1	0.7%	5	1.7%	3	2.0%

【学校の取組について】

22 諸調査の実施にあたり、具体的にどのような目標を設定して計画的に取り組みましたか。【複数回答】

	小学校		中学校		小学校		中学校	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
22 教科調査の正答率と県平均の差	120	41.8%	116	78.9%	238	80.4%	125	83.3%
教科調査の正答率	171	59.6%	75	51.0%	208	70.3%	95	63.3%
教科調査の無解答率と県平均の差	76	26.5%	36	24.5%	78	26.4%	39	26.0%
教科調査の無解答率	110	38.3%	37	25.2%	122	41.2%	46	30.7%
児童生徒質問紙の結果の分布	174	60.6%	106	72.1%	158	53.4%	99	66.0%
同一集団の経年比較	107	37.3%	55	37.4%	97	32.8%	61	40.7%

23 諸調査の問題を全教員で解いて、出題の趣旨を分析し共通理解する時間を設定しましたか。

	小学校		中学校		小学校		中学校	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
23 設定し、実施した	159	55.4%	28	19.0%	120	40.5%	16	10.7%
設定し、年度中に実施予定である	120	41.8%	90	61.2%	144	48.6%	97	64.7%
設定していない	8	2.8%	29	19.7%	32	10.8%	37	24.7%

24 諸調査(教科)の結果分析の際、何を用いて行っていますか。【複数回答可】

24	小学校		中学校		小学校		中学校	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
教科全体の正答率	215	74.9%	114	77.6%	240	81.1%	126	84.0%
問題ごとの正答率	262	91.3%	130	88.4%	282	95.3%	134	89.3%
分布状況	137	47.7%	75	51.0%	153	51.7%	78	52.0%
誤答の反応率	118	41.1%	39	26.5%	128	43.2%	43	28.7%
児童生徒の記述内容(実解答)	130	45.3%	39	26.5%	118	39.9%	39	26.0%

25 昨年度の諸調査の結果について、調査対象学年・教科だけでなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか。

25	小学校		中学校		小学校		中学校	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
活用した	157	54.7%	54	36.7%	139	47.0%	62	41.3%
どちらかといえば活用した	119	41.5%	75	51.0%	139	47.0%	78	52.0%
あまり活用していない	11	3.8%	18	12.2%	18	6.1%	10	6.7%

26 諸調査の結果から、学習に関する状況や課題を全ての教員で共有し、学校として組織的に課題の分析や指導方法の改善等に取り組んでいますか。【全県共通取組】(※R4質問内容変更)

26	小学校		中学校		小学校		中学校	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
取り組んでいる	173	60.3%	50	34.0%	112	37.8%	43	28.7%
どちらかといえば取り組んでいる	112	39.0%	82	55.8%	151	51.0%	90	60.0%
あまり取り組んでいない	2	0.7%	15	10.2%	26	8.8%	14	9.3%
取り組んでいない	0	0.0%	0	0.0%	7	2.4%	3	2.0%

27 学校では、児童生徒の資質・能力の向上に向けて、「確かな学力育成プラン」に基づいて組織的に取り組んでいますか。(※R4質問内容変更)

27	小学校		中学校		小学校		中学校	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
取り組んでいる	181	63.1%	76	51.7%	157	53.0%	52	34.7%
どちらかといえば取り組んでいる	102	35.5%	68	46.3%	124	41.9%	82	54.7%
あまり取り組んでいない	4	1.4%	3	2.0%	15	5.1%	16	10.7%
取り組んでいない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

◎ 28 諸調査の結果や日々の授業から明らかになった児童生徒のつまずきに着目した授業改善を行っていますか。【注視する5項目】(※R4質問内容変更)

28	小学校		中学校		小学校		中学校	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
行っている	143	49.8%	58	39.5%	116	39.2%	39	26.0%
どちらかといえば行っている	141	49.1%	86	58.5%	163	55.1%	105	70.0%
あまり行っていない	3	1.0%	3	2.0%	13	4.4%	6	4.0%
行っていない	0	0.0%	0	0.0%	4	1.4%	0	0.0%

29 本年度の全国学調の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか。

29	小学校		中学校		小学校		中学校	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
行った	81	28.2%	26	17.7%	62	20.9%	17	11.3%
行う予定	151	52.6%	80	54.4%	171	57.8%	100	66.7%
行っていない(行う予定はない)	55	19.2%	41	27.9%	63	21.3%	33	22.0%

30 本年度の全国学調の分析結果について、同一校区の中学校(小学校)と成果や課題を共有しましたか。

30	小学校		中学校		小学校		中学校	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
共有した	48	16.7%	25	17.0%	37	12.5%	26	17.3%
共有する予定	121	42.2%	88	59.9%	143	48.3%	77	51.3%
共有していない(共有する予定はない)	118	41.1%	34	23.1%	116	39.2%	47	31.3%

31 授業改善に向けて、教員相互の授業参観にどの程度取り組んでいますか。【全県共通取組】

31	小学校		中学校		小学校		中学校	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
週に1回以上	5	1.7%	0	0.0%	4	1.4%	1	0.7%
月に1回程度	168	58.5%	41	27.9%	118	39.9%	36	24.0%
学期に1回程度	110	38.3%	103	70.1%	172	58.1%	108	72.0%
その他、または取り組んでいない	4	1.4%	3	2.0%	2	0.7%	5	3.3%

32 校内の授業研究会では、指導と評価の一体化の観点から、児童生徒に身に付けさせたい資質・能力について協議を行っていますか。

【全県共通取組】

32	小学校		中学校		小学校		中学校	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
行っている	201	70.0%	74	50.3%	R4年度新規			
どちらかといえば行っている	82	28.6%	63	42.9%				
あまり行っていない	4	1.4%	10	6.8%				
行っていない	0	0.0%	0	0.0%				

33 校内の授業研究会後に、今後すべての教員が取り組む内容(学校全体で取り組んでいくこと)について、確認していますか。

33	小学校		中学校		小学校		中学校	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
行っている	164	57.1%	70	47.6%	195	65.9%	74	49.3%
どちらかといえば行っている	109	38.0%	67	45.6%	88	29.7%	64	42.7%
あまり行っていない	14	4.9%	10	6.8%	13	4.4%	12	8.0%
行っていない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

34 校長は、校内の授業をどの程度見て回っていますか。

34	小学校		中学校		小学校		中学校	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
ほぼ毎日	236	82.2%	62	42.2%	243	82.1%	70	46.7%
週に2~3回程度	45	15.7%	63	42.9%	40	13.5%	57	38.0%
月に1回程度	6	2.1%	22	15.0%	13	4.4%	23	15.3%
ほとんど行っていない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

35 教育課程全体で「話すこと」、「書くこと」等の言語活動の充実及び徹底を図っていますか。【全県共通取組】(※R4質問内容変更)

35	小学校		中学校		小学校		中学校	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
行っている	141	49.1%	60	40.8%	77	26.0%	37	24.7%
どちらかといえば行っている	137	47.7%	79	53.7%	207	69.9%	99	66.0%
あまり行っていない	9	3.1%	8	5.4%	12	4.1%	14	9.3%
行っていない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

36 「Gアップシート」や「いわて五ツ星の授業づくり(数学)」を活用していますか。(※R4質問内容変更)

36	小学校		中学校		小学校		中学校	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
活用している			43	29.3%	回答しない			
どちらかといえば活用している			68	46.3%				
あまり活用していない			30	20.4%				
ほとんど行っていない			6	4.1%				

37 同一校区の小学校(中学校)と、教育課程の接続や、教科に関する目標設定など、共通の取組を行っていますか。

37	小学校		中学校	
	人数	割合	人数	割合
行っている	54	18.8%	29	19.7%
どちらかといえば行っている	112	39.0%	51	34.7%
あまり行っていない	88	30.7%	58	39.5%
行っていない	33	11.5%	9	6.1%

小学校		中学校	
人数	割合	人数	割合
77	26.0%	30	20.0%
88	29.7%	54	36.0%
101	34.1%	53	35.3%
30	10.1%	13	8.7%

38 伝統的な文化芸術活動を学習または発表する活動を行っていますか。

38	小学校		中学校	
	人数	割合	人数	割合
行っている	172	59.9%	73	49.7%
どちらかといえば行っている	53	18.5%	15	10.2%
あまり行っていない	40	13.9%	30	20.4%
行っていない	22	7.7%	29	19.7%

小学校		中学校	
人数	割合	人数	割合
187	63.2%	70	46.7%
47	15.9%	19	12.7%
41	13.9%	35	23.3%
21	7.1%	26	17.3%

39 いわでの「授業ユニバーサルデザイン」について、校内の共通理解の下で取り組んでいますか。(例)校内研究会の協議の視点にしている。

39	小学校		中学校	
	人数	割合	人数	割合
取り組んでいる	93	32.4%	26	17.7%
どちらかといえば取り組んでいる	136	47.4%	75	51.0%
あまり取り組んでいない	52	18.1%	41	27.9%
取り組んでいない	6	2.1%	5	3.4%

小学校		中学校	
人数	割合	人数	割合
91	30.7%	32	21.3%
154	52.0%	77	51.3%
48	16.2%	40	26.7%
3	1.0%	1	0.7%

40 「運動習慣」「食習慣」「生活習慣」を相互に関連付けた一体的な取組「60プラスプロジェクト推進事業」に、校内で取り組んでいますか。

40	小学校		中学校	
	人数	割合	人数	割合
取り組んでいる	181	63.1%	24	16.3%
どちらかといえば取り組んでいる	89	31.0%	67	45.6%
あまり取り組んでいない	15	5.2%	44	29.9%
取り組んでいない	2	0.7%	12	8.2%

小学校		中学校	
R4年度新規			

41 「幼児期の終わりまで育ってほしい姿」を全教職員が理解していますか。

41	小学校		中学校	
	人数	割合	人数	割合
理解している	23	8.0%		
どちらかといえば理解している	160	55.7%		
あまり理解していない	101	35.2%		
理解していない	3	1.0%		
			回答しない	

小学校		中学校	
R4年度新規			

42 就学前教育施設職員と小学校教員が「幼児期の終わりまで育ってほしい姿」をもとに幼児児童の姿について共有し、幼児期の学びを小学校の授業に活かしていますか。

42	小学校		中学校	
	人数	割合	人数	割合
活かしている	51	17.8%		
どちらかといえば活かしている	152	53.0%		
あまり活かしていない	77	26.8%		
活かしていない	7	2.4%		
			回答しない	

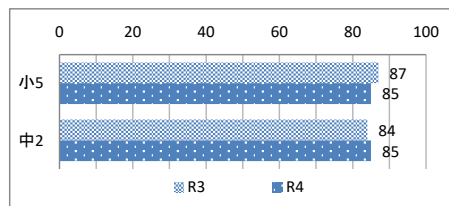
小学校		中学校	
R4年度新規			

令和4年度岩手県小・中学校学習定着度状況調査 児童生徒質問紙調査結果

※小学5年には義務教育学校第5学年、中学2年には義務教育学校第8学年が含まれます。

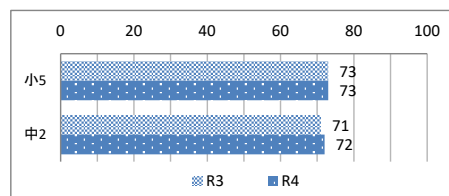
1 学校に行くのは楽しいと思いませんか。

学年	年	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
小学5年	R3	52	35	10	4
	R4	49	36	10	5
中学2年	R3	48	36	11	5
	R4	49	36	10	5



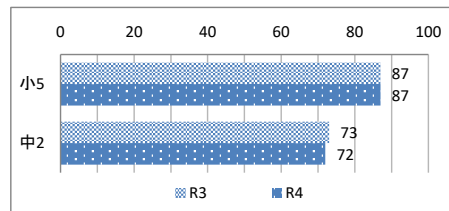
2 自分にはよいところがあると思いませんか。

学年	年	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
小学5年	R3	29	44	18	10
	R4	30	43	18	9
中学2年	R3	25	46	20	10
	R4	26	46	19	9



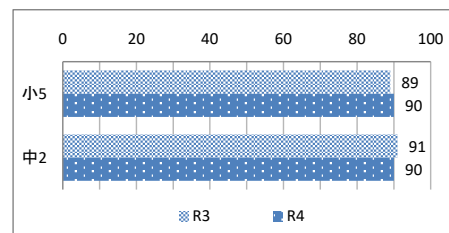
3 あなたは将来の夢や目標をもっていますか。

学年	年	当てはまる	どちらかといえば 当てはまる	どちらかといえば 当てはまらない	当てはまらない
小学5年	R3	66	21	8	5
	R4	64	23	8	5
中学2年	R3	42	31	16	11
	R4	41	31	17	11



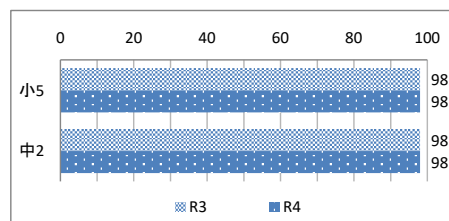
4 新聞、テレビ、インターネットなどでニュースを見ますか。

学年	年	ほぼ毎日 読んでいる	週に1～3回 程度読んでいる	どちらかといえば 見ない	ほとんどまたは 全く見ない
小学5年	R3	66	23	6	4
	R4	67	23	6	4
中学2年	R3	69	22	6	3
	R4	69	21	6	3



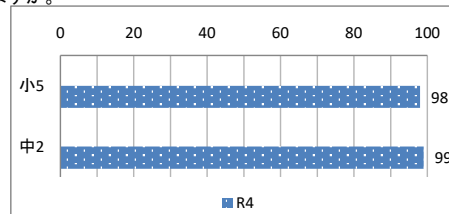
5 携帯電話やスマートフォンを使う時は、安全に正しく使うことが大切だと思いますか。

学年	年	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
小学5年	R3	88	10	1	1
	R4	87	11	1	1
中学2年	R3	87	11	1	1
	R4	86	12	1	1



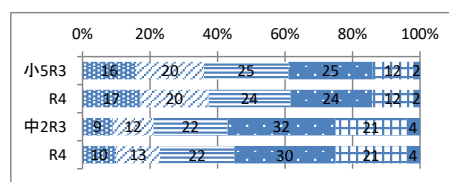
6 スマートフォンやインターネットを使うときは、危険に巻き込まれる可能性があることを理解していますか。

学年	年	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
小学5年	R3	R4新規			
	R4	86	12	1	1
中学2年	R3	R4新規			
	R4	91	8	0	0



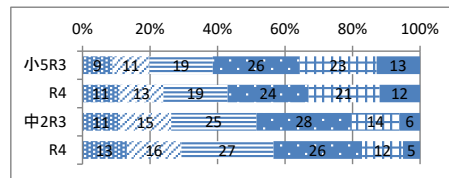
7 平日、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを観ますか。

学年	年	4時間以上	3時間以上 4時間より 少ない	2時間以上 3時間より 少ない	1時間以上 2時間より 少ない	1時間より 少ない	全く観ない
小学5年	R3	16	20	25	25	12	2
	R4	17	20	24	24	12	2
中学2年	R3	9	12	22	32	21	4
	R4	10	13	22	30	21	4



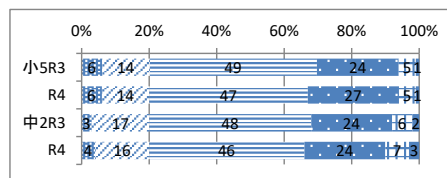
8 平日、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンを利用しますか。

学年	年	4時間以上	3時間以上 4時間より 少ない	2時間以上 3時間より 少ない	1時間以上 2時間より 少ない	1時間より 少ない	全くしない
小学5年	R3	9	11	19	26	23	13
	R4	11	13	19	24	21	12
中学2年	R3	11	15	25	28	14	6
	R4	13	16	27	26	12	5



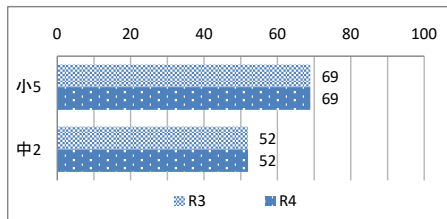
9 学校の授業以外で、平日、1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか。

学年	年	3時間以上	2時間以上 3時間より 少ない	1時間以上 2時間より 少ない	30分以上 1時間より 少ない	30分より 少ない	全くしない
小学5年	R3	6	14	49	24	5	1
	R4	6	14	47	27	5	1
中学2年	R3	3	17	48	24	6	2
	R4	4	16	46	24	7	3



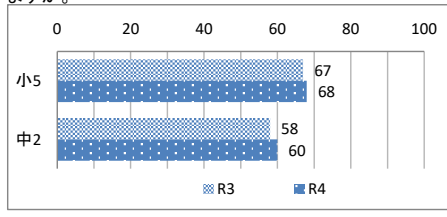
10 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。

学年	年	している	どちらかといえ ばしている	どちらかといえ ばしていない	していない
小学5年	R3	31	38	19	11
	R4	30	39	20	11
中学2年	R3	15	37	28	20
	R4	16	36	29	19



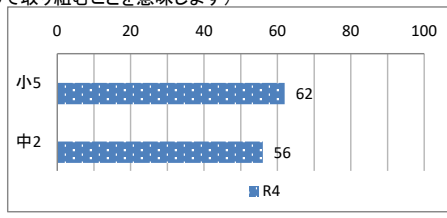
11 学校の宿題などに加え、弱点を克服する学習に取り組んだり、発展的な問題に取り組んだりしていますか。

学年	年	当てはまる	どちらかといえ ば当てはまる	どちらかといえ ば当てはまらない	当てはまらない
小学5年	R3	24	43	23	10
	R4	23	45	23	9
中学2年	R3	16	42	29	13
	R4	18	42	27	13



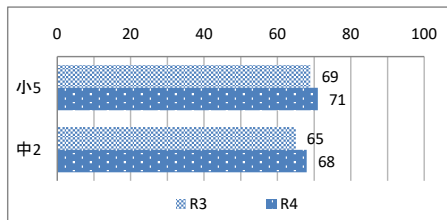
12 学校の宿題だけでなく、自主学習に取り組んでいますか。(自主学習とは、自分で学習内容を決めて取り組むことを意味します)

学年	年	当てはまる	どちらかといえ ば当てはまる	どちらかといえ ば当てはまらない	当てはまらない
小学5年	R4新規				
	R4	31	31	22	16
中学2年	R4新規				
	R4	24	32	26	18



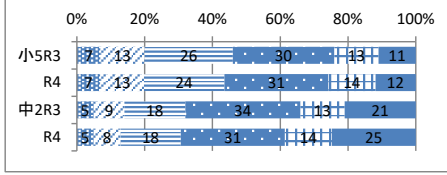
13 学校で行う鑑賞教室などを通じて、様々な芸術文化に触れ、興味がわきましたか。

学年	年	当てはまる	どちらかといえ ば当てはまる	どちらかといえ ば当てはまらない	当てはまらない
小学5年	R3	30	39	18	13
	R4	33	38	17	12
中学2年	R3	23	42	21	13
	R4	27	41	19	13



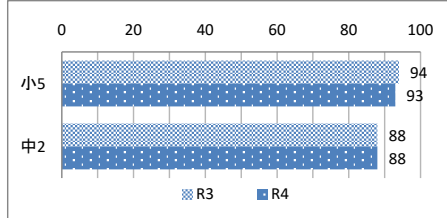
14 学校の授業以外で1日にどれくらいの時間、読書を読みますか。

学年	年	2時間以上	1時間以上 2時間より 少ない	30分以上 1時間より 少ない	10分以上 30分より 少ない	10分より 少ない	全くしない
小学5年	R3	7	13	26	30	13	11
	R4	7	13	24	31	14	12
中学2年	R3	5	9	18	34	13	21
	R4	5	8	18	31	14	25



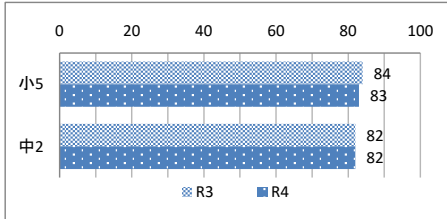
15 自分の住む地域には、良いところがあると思いますか。

学年	年	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そう思わない
小学5年	R3	72	22	4	2
	R4	71	22	5	2
中学2年	R3	53	35	8	4
	R4	54	34	8	4



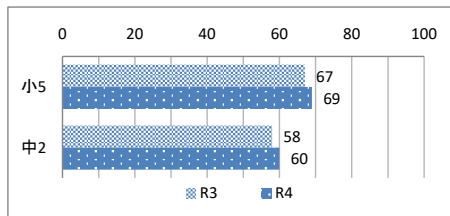
16 学校や地域で行う体験活動に、今後も継続して参加したいと思いますか。

学年	年	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そう思わない
小学5年	R3	47	37	11	5
	R4	46	37	11	5
中学2年	R3	39	43	12	6
	R4	40	42	12	6



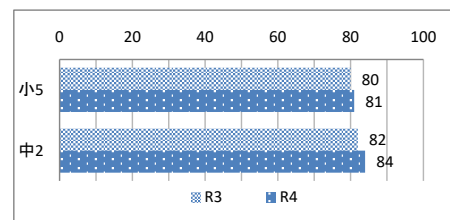
17 自分の住む地域や社会をよりよくするために何をすべきか考えることがありますか。

学年	年	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない
小学5年	R3	26	41	23	10
		67		33	
小学5年	R4	27	42	22	10
		69		32	
中学2年	R3	19	39	28	15
		58		43	
中学2年	R4	22	38	26	14
		60		40	



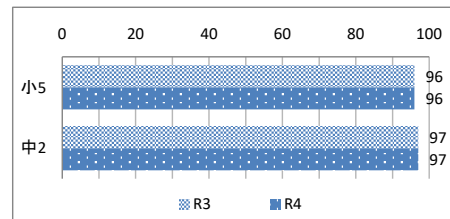
18 先生やまわりの人は、あなたのよところを認めてくれていると思いますか。

学年	年	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
小学5年	R3	39	41	14	6
		80		20	
小学5年	R4	40	41	13	6
		81		19	
中学2年	R3	34	48	12	6
		82		18	
中学2年	R4	37	47	11	5
		84		16	



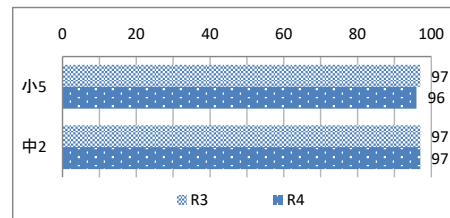
19 人が困っているときは、進んで助けようと思いますか。

学年	年	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
小学5年	R3	68	28	3	1
		96		4	
小学5年	R4	66	30	3	1
		96		4	
中学2年	R3	67	30	2	1
		97		3	
中学2年	R4	68	29	2	1
		97		3	



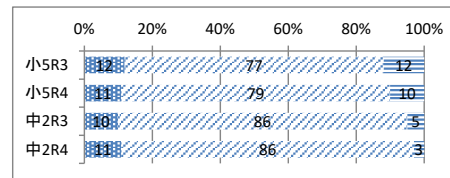
20 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

学年	年	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
小学5年	R3	84	13	2	1
		97		3	
小学5年	R4	80	16	2	1
		96		3	
中学2年	R3	85	12	2	1
		97		3	
中学2年	R4	83	14	2	1
		97		3	



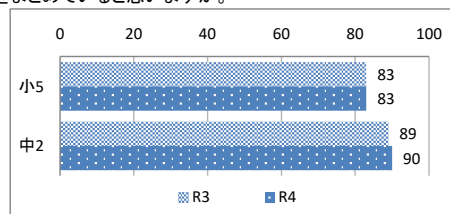
21 悩みなど困ったときに相談する、学校以外の相談窓口があることを知っていますか。

学年	年	連絡先まで知っている	あることは知っている	知らない
小学5年	R3	12	77	12
	R4	11	79	10
中学2年	R3	10	86	5
	R4	11	86	3



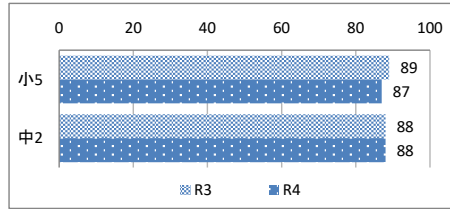
22 友だちと話し合うとき、自分の考えを相手にきちんと伝えながら、少数の意見にも耳を傾け、意見をまとめていると思いますか。

学年	年	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
小学5年	R3	33	50	12	4
		83		16	
小学5年	R4	34	49	13	4
		83		17	
中学2年	R3	40	49	9	2
		89		11	
中学2年	R4	42	48	8	2
		90		10	



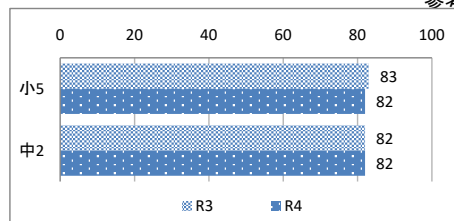
23 学級は、お互いに助け合ったり、お互いのよさを認め合ったりできている学級だと思いますか。

学年	年	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
小学5年	R3	54	35	9	3
		89		12	
小学5年	R4	51	36	9	3
		87		12	
中学2年	R3	49	39	9	3
		88		12	
中学2年	R4	51	37	9	3
		88		12	



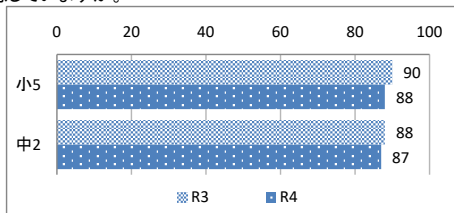
24 授業中、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいると思いますか。

学年	年	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない
小学5年	R3	35	48	13	4
	R4	83	17		
中学2年	R3	34	48	14	4
	R4	82	18		
小学5年	R3	32	50	14	4
	R4	82	18		
中学2年	R3	32	50	13	4
	R4	82	17		



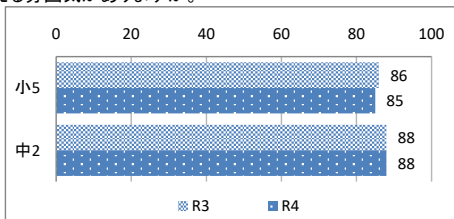
25 あなたは授業中の振り返る活動で、その時間の学習内容で何が大切だったが、わかったと感じていますか。

学年	年	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
小学5年	R3	48	42	8	2
	R4	90	10		
中学2年	R3	46	42	9	2
	R4	88	11		
小学5年	R3	38	50	10	3
	R4	88	13		
中学2年	R3	38	49	10	3
	R4	87	13		



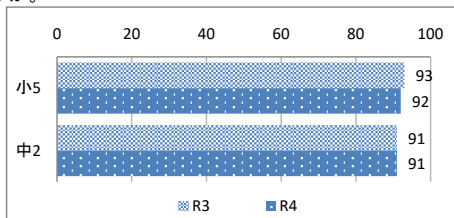
26 学級には、授業中の先生からの質問や、教科書の問題の答えなどについて、間違っても認め合える雰囲気がありますか。

学年	年	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
小学5年	R3	47	39	10	4
	R4	86	14		
中学2年	R3	45	40	10	4
	R4	85	14		
小学5年	R3	47	41	10	3
	R4	88	13		
中学2年	R3	48	40	9	3
	R4	88	12		



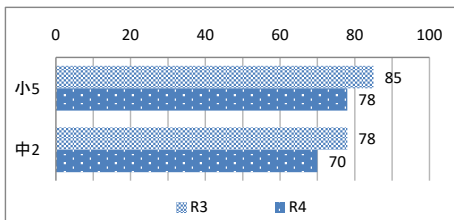
27 先生は、授業で分からなかったところや、理解していないところについて分かるまで教えてくださいますか。

学年	年	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
小学5年	R3	66	27	5	2
	R4	93	7		
中学2年	R3	64	28	6	2
	R4	92	8		
小学5年	R3	52	39	7	2
	R4	91	9		
中学2年	R3	51	40	7	2
	R4	91	9		



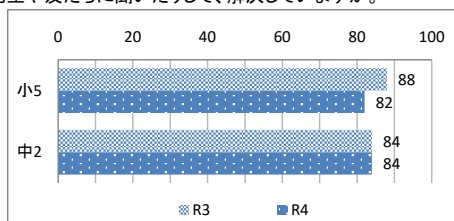
28 テストで間違えた問題について、できるようになるまでやり直していますか。

学年	年	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
小学5年	R3	56	29	10	4
	R4	85	14		
中学2年	R3	36	42	16	5
	R4	78	21		
小学5年	R3	38	40	15	7
	R4	78	22		
中学2年	R3	25	45	21	8
	R4	70	29		



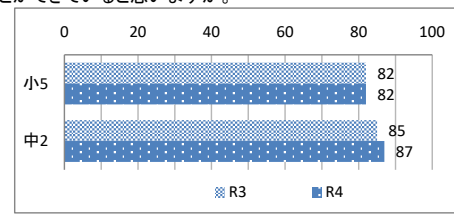
29 あなたは、授業で分からなかったところなどや理解していないところについて、自分で調べたり、先生や友だちに聞いたりして、解決していますか。

学年	年	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
小学5年	R3	46	37	11	5
	R4	83	16		
中学2年	R3	44	38	12	5
	R4	82	17		
小学5年	R3	44	40	11	4
	R4	84	15		
中学2年	R3	44	40	11	5
	R4	84	16		



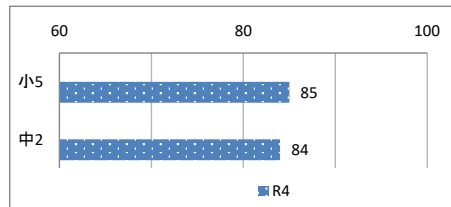
30 授業では、学級の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。

学年	年	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
小学5年	R3	39	43	14	5
	R4	82	19		
中学2年	R3	41	41	13	5
	R4	82	18		
小学5年	R3	42	43	11	4
	R4	85	15		
中学2年	R3	45	42	10	4
	R4	87	14		



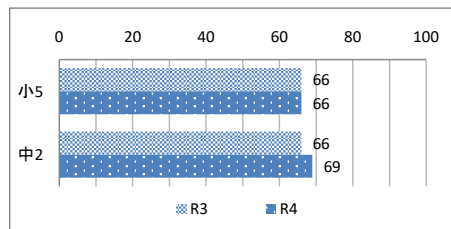
31 授業では、課題に対してあきらめないで取り組んでいると思いますか。

学年	年	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
小学5年	R3	R4新規			
	R4	44	41	11	4
		85		15	
中学2年	R3	R4新規			
	R4	38	46	12	4
		84		16	



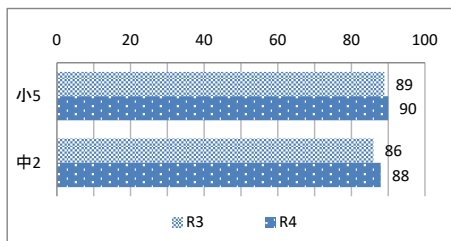
32 国語の勉強は好きですか。

学年	年	好き	どちらかといえば 好き	どちらかといえば 好きではない	好きではない
小学5年	R3	27	39	22	12
	R4	28	38	22	13
		66		35	
中学2年	R3	24	42	24	10
	R4	27	42	21	10
		66		34	
		69		31	



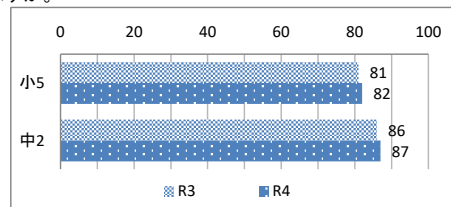
33 国語の授業の内容はよく分かりますか。

学年	年	よく分かる	どちらかといえば 分かる	どちらかといえば 分からない	分からない
小学5年	R3	42	47	8	2
	R4	42	48	7	2
		89		10	
中学2年	R3	31	55	11	3
	R4	35	53	9	3
		86		14	
		88		12	



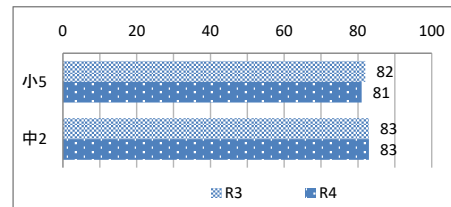
34 国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、考えの理由が分かるように気を付けていますか。

学年	年	当てはまる	どちらかといえば 当てはまる	どちらかといえば 当てはまらない	当てはまらない
小学5年	R3	38	43	14	4
	R4	38	44	14	4
		81		18	
中学2年	R3	37	49	11	3
	R4	41	46	11	3
		86		14	
		87		14	



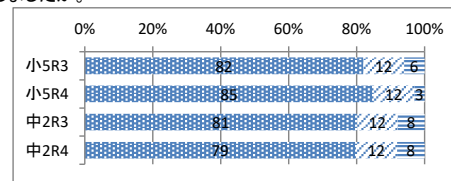
35 国語の授業で文章を読むとき、目的を意識して、必要な情報を見つけながら読んでいますか。

学年	年	当てはまる	どちらかといえば 当てはまる	どちらかといえば 当てはまらない	当てはまらない
小学5年	R3	36	46	14	4
	R4	38	43	15	4
		82		18	
中学2年	R3	37	46	13	3
	R4	41	42	13	3
		83		16	
		83		16	



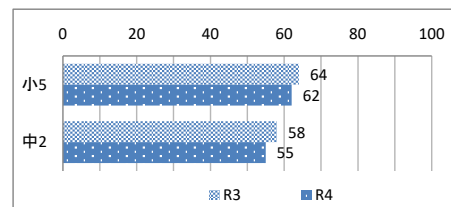
36 今回の国語の最後の問題は、解答を文章で書く問題でした。その問題について、どのように解答しましたか。

学年	年	最後まで解答しよう と努力した	解答しなかったり、 解答を書くことを途中であきら めたりした	全く解答しなかつた
小学5年	R3	82	12	6
	R4	85	12	3
中学2年	R3	81	12	8
	R4	79	12	8



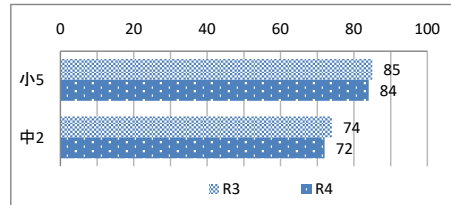
37 算数・数学の勉強は好きですか。

学年	年	好き	どちらかとい えば好き	どちらかとい えば好きではない	好きではない
小学5年	R3	36	28	20	16
	R4	34	28	21	18
		64		36	
中学2年	R3	29	29	24	18
	R4	26	29	25	19
		58		42	
		55		44	



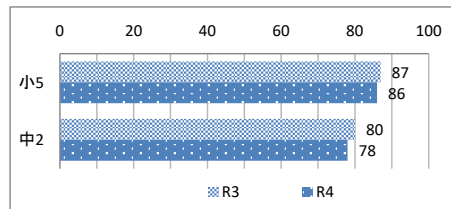
38 算数・数学の授業の内容はよく分かりますか。

学年	年	よく分かる	どちらかとい えば分かる	どちらかとい えば分からない	分からない
小学5年	R3	47	38	10	4
	R4	45	39	12	4
		85		14	
中学2年	R3	34	40	18	8
	R4	32	40	20	8
		74		26	
		72		28	



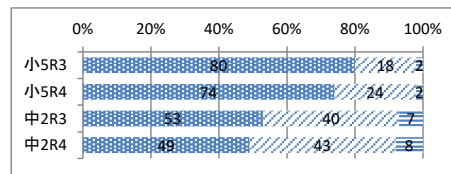
39 算数・数学の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけ(根拠)を理解するようにしていますか。

学年	年	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない
小学5年	R3	49	38	10	3
		87		13	
小学5年	R4	47	39	11	3
		86		14	
中学2年	R3	38	42	14	5
		80		19	
中学2年	R4	37	41	16	6
		78		22	



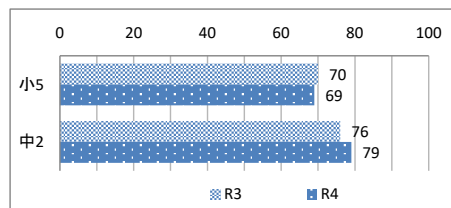
40 今回の算数(数学)の最後の問題は、解答を言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く(説明する)問題でした。それらの問題について、どのように解答しましたか。

学年	年	最後まで解答しようとした	解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりした	全く解答しなかった
小学5年	R3	80	18	2
	R4	74	24	2
中学2年	R3	53	40	7
	R4	49	43	8



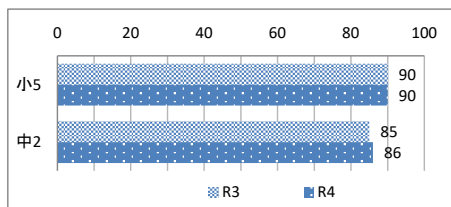
41 社会の勉強は好きですか。

学年	年	好き	どちらかといえば好き	どちらかといえば好きではない	好きではない
小学5年	R3	38	32	18	12
		70		30	
小学5年	R4	36	33	19	12
		69		31	
中学2年	R3	43	33	16	7
		76		23	
中学2年	R4	45	34	14	7
		79		21	



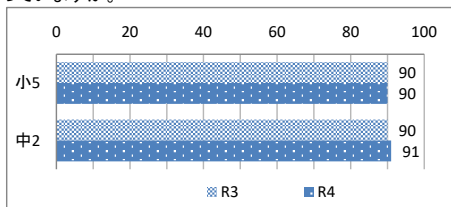
42 社会の授業の内容はよく分かりますか。

学年	年	よく分かる	どちらかといえば分かる	どちらかといえば分からない	分からない
小学5年	R3	53	37	7	3
		90		10	
小学5年	R4	51	39	8	3
		90		11	
中学2年	R3	44	41	11	3
		85		14	
中学2年	R4	45	41	11	3
		86		14	



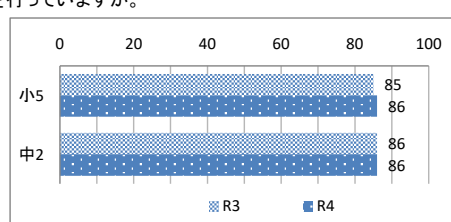
43 社会の授業で学習問題(学習課題)を解決するとき、資料から関係のあることを読み取る活動を行っていますか。

学年	年	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
小学5年	R3	55	35	8	2
		90		10	
小学5年	R4	54	36	8	2
		90		10	
中学2年	R3	53	37	8	2
		90		10	
中学2年	R4	54	37	7	2
		91		9	



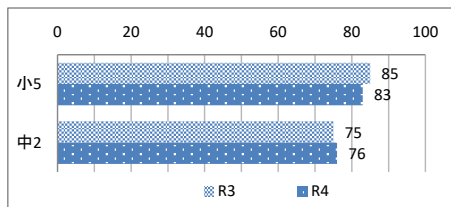
44 社会の授業で、資料から読み取ったことなどをもとに、学習問題(学習課題)について考える活動を行っていますか。

学年	年	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
小学5年	R3	45	40	11	3
		85		14	
小学5年	R4	44	42	11	3
		86		14	
中学2年	R3	45	41	11	3
		86		14	
中学2年	R4	46	40	11	3
		86		14	



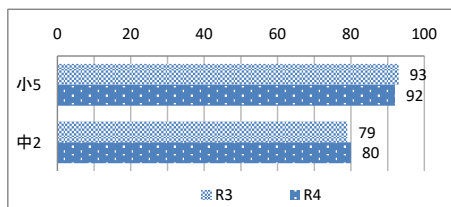
45 理科の勉強は好きですか。

学年	年	好き	どちらかといえば好き	どちらかといえば好きではない	好きではない
小学5年	R3	56	29	10	5
		85		15	
小学5年	R4	53	30	11	7
		83		18	
中学2年	R3	38	37	18	8
		75		26	
中学2年	R4	38	38	17	7
		76		24	



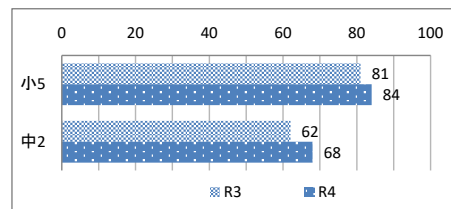
46 理科の授業の内容はよく分かりますか。

学年	年	よく分かる	どちらかといえば分かる	どちらかといえば分からない	分からない
小学5年	R3	61	32	5	2
		93		7	
小学5年	R4	59	33	5	2
		92		7	
中学2年	R3	33	46	16	5
		79		21	
中学2年	R4	35	45	15	5
		80		20	



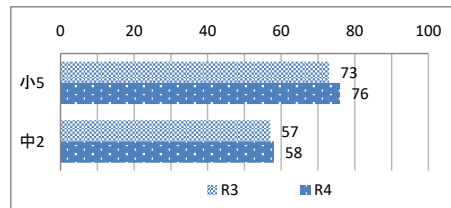
47 理科の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか。

学年	年	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない
小学5年	R3	44	37	13	6
		81	19		
小学5年	R4	50	34	12	5
		84	17		
中学2年	R3	24	38	25	13
		62	38		
中学2年	R4	30	38	23	10
		68	33		



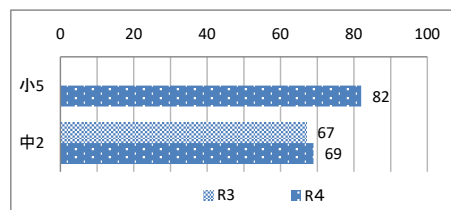
48 外国語(英語)の勉強は好きですか。

学年	年	好き	どちらかといえば好き	どちらかといえば好きではない	好きではない
小学5年	R3	42	31	15	11
		73	26		
小学5年	R4	45	31	14	10
		76	24		
中学2年	R3	26	31	25	18
		57	43		
中学2年	R4	26	32	25	17
		58	42		



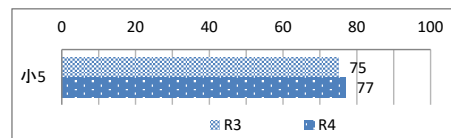
49 外国語(英語)の授業の内容はよく分かりますか。

学年	年	よく分かる	どちらかといえば分かる	どちらかといえば分からない	分からない
小学5年	R3	R4新規		R4新規	
	R4	48	34	12	6
小学5年		82	18		
	R3	27	40	22	11
小学5年		67	33		
	R4	28	41	21	10
小学5年		69	31		



50 外国語を使って、外国の人と話をしたり、仲良くなったりしてみたいと思いますか。【小学校】

学年	年	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
小学5年	R3	47	28	14	11
		75	25		
小学5年	R4	49	28	13	10
		77	23		



50 英語の授業で、聞いたり読んだりしたことについて、自分の考えや気持ちを英語で話したり、書いたりする活動をしていますか。【中学校】

学年	年	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない
中学2年	R3	39	39	15	7
		78	22		
中学2年	R4	39	38	15	8
		77	23		

